


町の木： ごかせおおずき

町の花： しゃくなげ

町の花木： -

町の鳥： めじろ

	ご かせ ち ょ う		
	五ヶ瀬町		
市町村コード	454435	類似団体類型	I-0 (町村)
所在地	〒 882 - 1295 西臼杵郡五ヶ瀬町大字三ヶ所1670 TEL 0982 - 82 - 1700 FAX 0982 - 82 - 1720		
HP	http://www.town.gokase.miyazaki.jp		
E-MAIL	soumu@town.gokase.miyazaki.jp		
沿革			
昭31. 8. 1 三ヶ所村、鞍岡村が合併し五ヶ瀬町となる			

市町村のPR
 ずっと五ヶ瀬 やっぱり五ヶ瀬 ～ありがとう あふれる笑顔～
 五ヶ瀬町は宮崎県の北西部、九州山地に位置し、県の西の玄関口に位置します。
 春は満開のしだれ桜、夏の冷涼な気候を活かしたスポーツ合宿、秋の紅葉、冬は日本最南端の五ヶ瀬ハイランドスキー場など四季折々の魅力を満喫することができ、豊かな自然に抱かれた、やさしさと人情味あふれた町です。

○名所・旧跡
 祇園山・樹形山・霧立越・うのこの滝・白滝・浄専寺のしだれ桜・三ヶ所神社の石楠花・祇園の大ヒノキ・三ヶ所神社奥宮・妙見神社(妙見神水)・五ヶ瀬ワイナリー・五ヶ瀬ハイランドスキー場

○名物・特産品
 五ヶ瀬ワイン・ごかせ釜炒り茶・椎茸・五ヶ瀬やまめ・夏秋野菜・花き

○祭・行事
 桑野内神社・古戸野神社夜神楽(1月)、浄専寺しだれ桜開花(3月)、祇園山山開き(4月)、祇園神社夏祭《ぎおんさん》(7月)、三ヶ所神社・中登神社例大祭《荒踊》(9月)、夕陽の里フェスタ(10月)、三ヶ所神社宵神楽、天津神社例大祭(11月)、室野宵神楽、スキー場オープン(12月)

【概要】

○面積

総面積(k㎡) (H30.10.1)	林野面積(ha)				耕地面積(ha)		宅地面積(ha)		可住地面積(ha)	
	(H27.2.1)	構成比	国有林面積 (H27.2.1)		(H30.7.15)	構成比	(H30.1.1)	構成比	(H29.3.31)	構成比
171.73	15,125	88.1	1,108	7.3	735	4.3	96.4	0.6	2,048	11.9

構成比は、国有林面積は林野面積、それ以外は総面積に対するものであり、総面積は各項目の年次に合わせたもの。

○人口及び世帯数

(人、世帯)

	総数	男女別		年齢区分別			世帯数
		男	女	年少人口 (0～14歳)	生産年齢人口 (15～64歳)	高齢人口 (65歳以上)	
住基人口 (H30.1.1)	3,985 (100.0%)	1,946 (48.8%)	2,039 (51.2%)	498 (12.5%)	1,921 (48.3%)	1,558 (39.2%)	1,589
国勢調査人口 (H27.10.1)	3,887 (100.0%)	1,874 (48.2%)	2,013 (51.8%)	544 (14.0%)	1,882 (48.4%)	1,461 (37.6%)	1,277
国勢調査人口 (H22.10.1)	4,427 (100.0%)	2,119 (47.9%)	2,308 (52.1%)	669 (15.1%)	2,259 (51.1%)	1,496 (33.8%)	1,368

総数には年齢不詳者も含まれているため、年齢区分別人口の積み上げと一致しない場合がある。
年齢区分別人口の割合については、年齢3区分(不詳を除く)の積み上げを100として算出している。

(○地方版総合戦略に係る人口展望)

将来推計人口 (H72(2060))	2,737 (100.0%)	1,389 (50.7%)	1,348 (49.3%)	471 (17.2%)	1,444 (52.8%)	822 (30.0%)
対H27国調比	70.4%	74.1%	67.0%	86.6%	76.7%	56.3%

各地方公共団体による独自推計

○選挙人名簿登録者数 (H31.3.1) (人)

	男	女
3,222 (100.0%)	1,552 (48.2%)	1,670 (51.8%)

○所得 (平成27年度)

市町村内総生産 (百万円)	10,197	就業者1人当たり (千円)	5,150	対県平均
				72.4
市町村民所得 (百万円)	6,356			

【組織】

〇二役 (H31. 3. 20)

町長	ハラダ シュンペイ 原田 俊平	在任期間 任期	2 期目 平成34年5月28日
	ミヤザキ ノブオ 宮崎 信雄	—	

〇職員

会計区分	職員数		増減数
	H29. 4. 1 (人口千人当たり)	H28. 4. 1	
普通会計	91 (22.84)	91	0
公営企業等会計	40 (10.04)	40	0
計	131 (32.87)	131	0

【産業構造】

産業区分	総生産額(百万円) (H28. 3. 31)	就業人口 (H27. 10. 1)
第1次	1,191 (11.7%)	746 (37.6%)
第2次	2,939 (28.8%)	290 (14.6%)
第3次	6,189 (60.7%)	946 (47.7%)
税・関税等	△ 121 (△1.2%)	
分類不能		0 (0.0%)
計	10,198 (100.0%)	1,982 (100.0%)

【医療】

区分	施設数・人数	人口10万人当たり
病院数 ※1	2	52.4
歯科診療所数 ※1	1	26.2
医薬品販売業、薬局数 ※3	1	26.3
病院病床数(床) ※1	36	942.9
医師数 ※2	2	52.4
歯科医師数 ※2	1	26.2
薬剤師数 ※2	2	52.4
看護師、准看護師数 ※2	41	1,073.9
保健師数 ※2	5	131.0

※1…H28. 10. 1 ※2…H28. 12. 31 ※3…H29. 3. 31

【社会保障】 (平成28年度 1 か月平均)

区分	
生活保護被保護世帯数(100世帯当たり)	23 (1.44)
生活保護被保護実人員(人口千人当たり)	29 (7.10)

【高齢者福祉施設】 (H30. 4. 1)

区分	施設数	定員
養護老人ホーム	0	0
特別養護老人ホーム	1	45
老人デイサービスセンター	2	—

【保育・教育】

区分	施設数	児童生徒数
保育所 ※1	2	124
幼稚園 ※2	0	0
小学校 ※2	4	167
中学校 ※2	1	72
高等学校 ※2	0	0

※1…H29. 4. 1 ※2…H29. 5. 1

〇議会 (H31. 3. 20)

議長	カサマミ 小笠 まゆみ	議員 任期	条例定数 9 人 平成33年 7月31日
副議長	シラキ テツヤ 白瀧 徹哉	党派別 人員	無所属 ⁸

〇給与関係指標 (一般行政職)

ラスパイレース指数			平均給料月額(円)	平均年齢(歳)
H29. 4. 1	H28. 4. 1	H27. 4. 1	(H29. 4. 1)	(H29. 4. 1)
98.5	100.6	99.8	296,900	38.5

【農業・工業・商業】

項目	区分	
農業	総農家数(戸)	598
	農業従事者数	1,054
	(H27. 2. 1) 経営耕地総面積(ha)	378
製造業	事業所数	6
	(H28. 6. 1) 従業者数	78
	製造品出荷額等(百万円)	2,568
卸・小売業	事業所数	36
	(H28. 6. 1) 従業者数	146
	年間商品販売額(百万円)	2,241

【公共施設整備状況】

項目	区分		
道路 ※1	市町村道	実延長(km)	173.4
		改良率(%)	29.1
		舗装率(%)	87.8
農林道 ※2	農道	延長(m)	80,970
	林道	延長(m)	99,219
都市公園等 ※2	市町村立	箇所数	0
		面積(m ²)	0
	市町村立以外	箇所数	0
		面積(m ²)	0
公営住宅等 ※2		戸数(戸)	81
廃棄物 処理施設 ※2	し尿	処理人口	843
		年間総収集量(kl)	474
	ごみ	処理人口	3,865
		年間総収集量(t)	677
水道 ※3		給水人口	2,837
		普及率(%)	72.9
下水道 ※4		汚水処理人口	2,994
		普及率(%)	75.6

※1…H28. 4. 1 ※2…H30. 3. 31 ※3…H28. 3. 31 ※4…H29. 3. 31

【公共施設数】 (H30. 3. 31)

区分	施設数	区分	施設数
児童館	0	体育館	1
公会堂・市民会館	1	陸上競技場	1
公民館	1	野球場	1
図書館	0	プール	0
博物館	0	保健センター	1

【財政】

○決算収支の状況

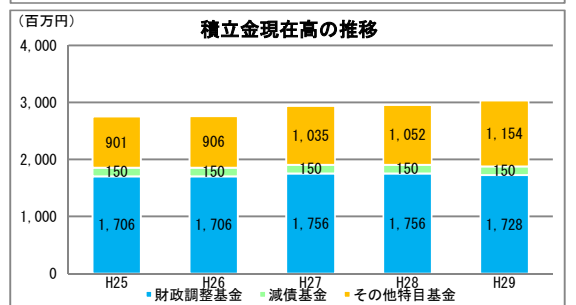
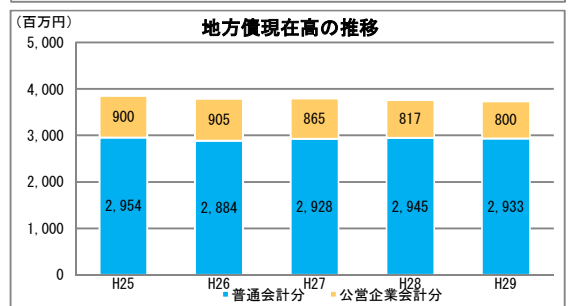
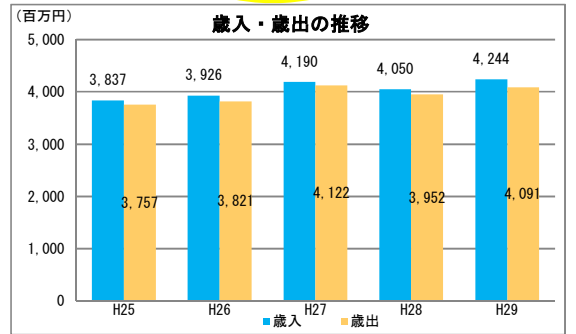
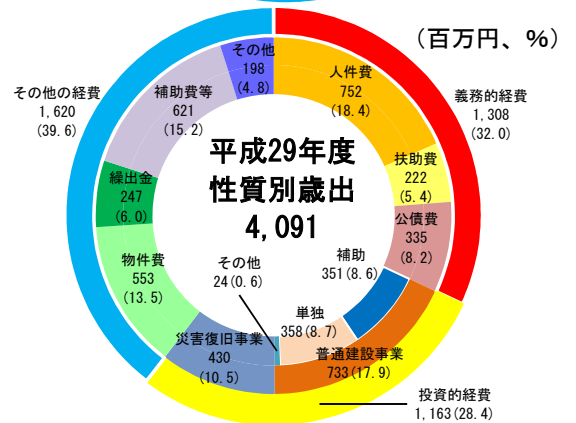
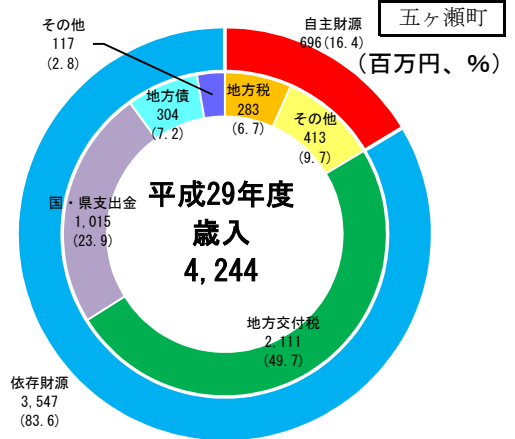
(千円)

区分	平成29年度決算		平成28年度決算	
	決算額	構成比	決算額	構成比
歳入総額	4,243,521	100.0	4,049,782	100.0
自主財源	696,169	16.4	533,444	13.2
地方税	282,949	6.7	255,779	6.3
その他	413,220	9.7	277,665	6.9
依存財源	3,547,352	83.6	3,516,338	86.8
地方交付税	2,110,513	49.7	2,183,666	53.9
国・県支出金	1,015,260	23.9	875,158	21.6
地方債	304,363	7.2	344,931	8.5
その他	117,216	2.8	112,583	2.8
歳出総額	4,090,912	100.0	3,952,284	100.0
義務的経費	1,308,426	32.0	1,301,187	32.9
人件費	751,993	18.4	744,951	18.8
扶助費	221,822	5.4	205,719	5.2
公債費	334,611	8.2	350,517	8.9
投資的経費	1,162,613	28.4	1,017,209	25.7
普通建設事業	732,930	17.9	674,114	17.1
補助	351,402	8.6	319,899	8.1
単独	357,703	8.7	333,536	8.4
その他	23,825	0.6	20,679	0.5
災害復旧事業	429,683	10.5	343,095	8.7
その他の経費	1,619,873	39.6	1,633,888	41.3
物件費	552,863	13.5	550,767	13.9
繰出金	247,363	6.0	247,695	6.3
補助費等	621,313	15.2	649,975	16.4
その他	198,334	4.8	185,451	4.7
実質収支		51,659		56,729
単年度収支		△ 5,070		4,679
実質単年度収支		△ 33,070		4,679

○主要指標等

	平成29年度決算	平成28年度決算
標準財政規模(千円)	2,335,460	2,380,831
財政力指数	0.130	0.123
経常収支比率(%)	87.6	85.2
自主財源比率(%)	16.4	13.2
健全化判断比率		
実質赤字比率	—	—
連結実質赤字比率	—	—
実質公債費比率	4.1	3.7
将来負担比率	—	—
地方債現在高(千円)	3,732,773 (159.8%)	3,762,601 (158.0%)
普通会計分	2,932,998 (125.6%)	2,945,403 (123.7%)
公営企業会計分	799,775 (34.2%)	817,198 (34.3%)
積立金現在高(千円)	3,031,958 (129.8%)	2,957,586 (124.2%)
財政調整基金	1,727,865 (74.0%)	1,755,865 (73.8%)
減債基金	149,688 (6.4%)	149,688 (6.3%)
その他特定目的基金	1,154,405 (49.4%)	1,052,033 (44.2%)

地方債現在高、積立金現在高の()は標準財政規模比



○公営企業の状況（平成29年度決算）

（千円）

会計名	法適	法非適	総収益	総費用	純損益又は実質収支	他会計繰入金	資金不足比率
国民健康保険病院事業会計	○		544,216	556,936	△ 12,720	150,000	-
簡易水道事業特別会計		○	41,421	41,459	195	20,003	-

法適用企業は純損益、法非適企業は実質収支

○ふるさと納税寄付金

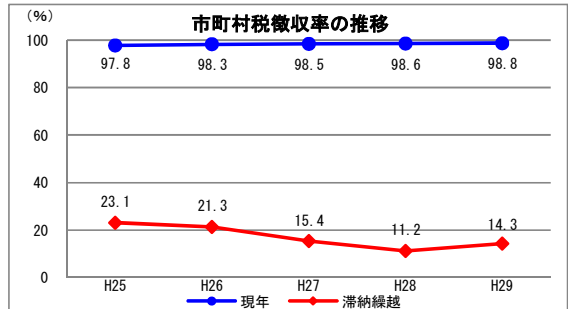
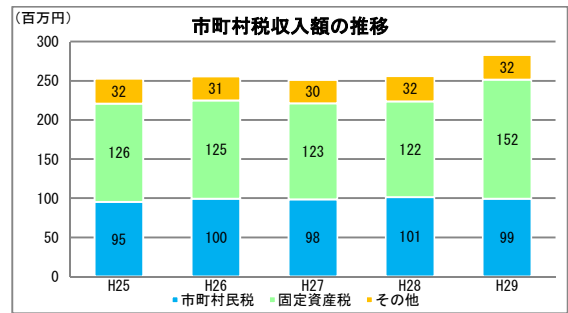
	平成29年度	平成28年度
受入件数（件）	391	344
受入金額（千円）	15,270	12,772

【税】

○税収の状況

（千円）

区分	平成29年度		平成28年度		
	決算額	構成比	決算額	構成比	
市町村民税	個人	87,670	31.0	87,396	34.2
	法人	11,722	4.1	13,829	5.4
	小計	99,392	35.1	101,225	39.6
固定資産税	152,020	53.7	122,362	47.8	
その他	31,537	11.1	32,192	12.6	
合計	282,949	100.0	255,779	100.0	



○徴収率

(%)

区分	平成29年度	平成28年度	
市町村税	現年	98.8	98.6
	滞納繰越	14.3	11.2
	計	93.2	92.4
国民健康保険税	現年	96.5	95.0
	滞納繰越	21.3	22.9
	計	79.4	77.8

【主な長期計画】

計画	名称	策定年月	計画期間	見直し年月	備考
総合計画・長期計画	第5次五ヶ瀬町総合計画	H22.12	H23～H32	H28.3	後期基本計画見直し
中期財政計画	—				
地方版総合戦略	五ヶ瀬町まち・ひと・しごと総合戦略	H27.12	H27～H31		

【今後の主な事業等】

事業名	事業内容	事業予定年度
社会資本整備総合改良事業（土生・丁子地区）	町が管理する橋梁において修繕計画に基づき段階的に実施し、道路利用者の安全性を確保及び信頼性の向上を図ります。（貫原橋ほか）	H26～H32
社会資本整備総合交付金（通学路対策）	通学路緊急合同点検において要対策とされた箇所の対策を推進することにより、子どもや高齢者に対して安全で安心な道づくりを実現します。（道の上・笠部線ほか2路線）	H26～H31
社会資本設備総合交付金（舗装修繕系）	町が管理する道路施設において修繕計画に基づき実施し、地域住民の安全性及び利便性の向上を図ります。（坂本線～鞍岡線ほか2路線）	H26～H31
電源立地地域対策交付金（廻瀬・下日陰線）	現況道路は幅員が狭く痛んだ路面に加え、線形や縦断勾配は開発当時そのままで通行に支障を来しています。改良を実施し車両の円滑な通行及び安全性の向上を図ります。	H26～H31